



2021年2月4日
沖縄電力株式会社

株式会社ネクステムズへの出資ならびに役員の派遣について

沖縄電力株式会社は、アグリゲーション事業※1を展開する株式会社ネクステムズ（以下、ネクステムズ）の株式の23.4%（960株）を取得しましたのでお知らせいたします。なお、本株式取得により、ネクステムズは当社の関連会社となります。また、本日開催されたネクステムズの臨時株主総会において、当社から派遣する社外取締役および社外監査役の選任が決議されております。

ネクステムズは、宮古島地域を中心に、太陽光発電システム、蓄電池、エコキュート等の機器販売、および分散型電源や可制御負荷の遠隔監視・制御の実証に取り組んでおります。同社が、株式会社宮古島未来エネルギー等と共同で実施した「宮古島における再エネサービスプロバイダ事業の推進」に向けた取り組みは、一般財団法人 新エネルギー財団の「令和元年度 新エネ大賞・先進的ビジネスモデル部門」における最高位「経済産業大臣賞」を受賞するなど、アグリゲーション事業のトップランナーとして高い評価を得ております。

当社においては、重要な経営課題である地球温暖化対策の更なる取り組みの推進に向け、長期的な指針「沖縄電力 ゼロエミッションへの取り組み ～2050 CO2 排出ネットゼロを目指して～」を取り纏め、「再エネ主力化」を方向性の1つに掲げております。再エネ主力化の実現に向けて、ネクステムズが有する制御技術や施工実績を重要な知見と位置付けており、当社グループの新サービス「かりーるーふ」※2の展開においても、最大限活用してまいります。

当社は、これまで当社グループで培った技術を活かすとともに、新たな技術導入により、持続可能なエネルギーシステムを構築し、安定供給と地球温暖化対策の両立に取り組み、社会へ貢献してまいります。

※1：再エネ導入拡大に向けて系統安定化のため、分散型電源や可制御負荷を集約（アグリゲート）し最適制御を行う事業

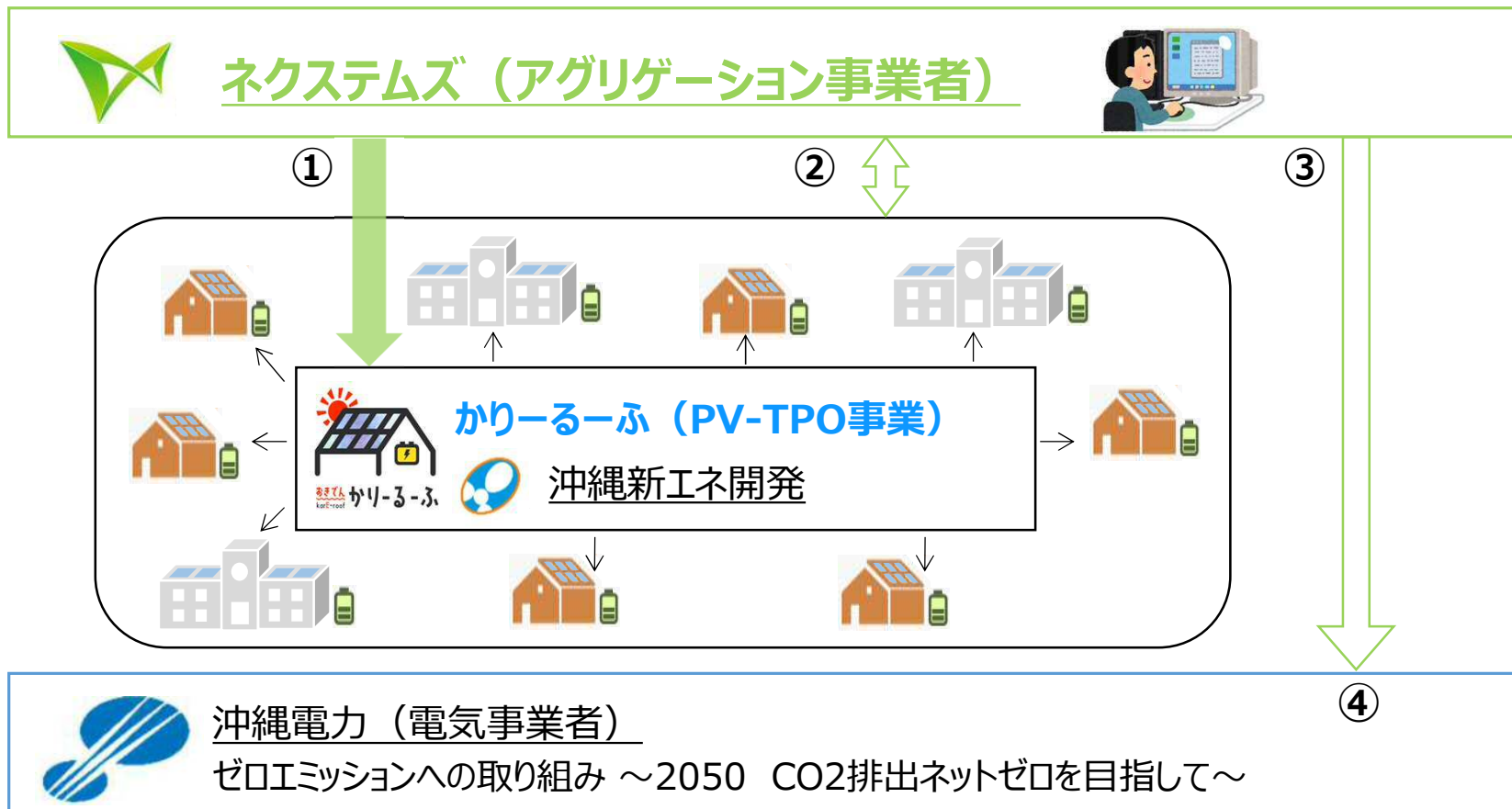
※2：一般戸建住宅を所有するお客さま向けに、太陽光発電設備および蓄電池を無償設置し、電気を供給するサービス（1/22付プレスリリース済）

【出資会社概要】

設立	2018年4月24日
所在地	沖縄県宜野湾市
資本金	33百万円／出資構成：比嘉直人（76.6%）、沖縄電力株（23.4%）
役員	代表取締役社長：比嘉 直人 取締役：内野 求 社外取締役：島袋 清人（沖縄電力株代表取締役副社長） 柏崎 和久 社外監査役：佐久本 達哉（沖縄電力株企画本部事業開発部長）
事業内容	・分散型電源や可制御負荷の遠隔監視・制御 ・太陽光発電システム、蓄電池、エコキュート等の機器の販売

添付：ネクステムズが持つ制御技術や施工実績の活用と今後の方向性

以上



- 現在の取り組み** ①ネクストシステムズの施工実績を活用し分散型電源等を普及
- 今後の方向性** ②分散型電源や可制御負荷を**集約(アグリゲート)**し、**遠隔監視・最適制御**する
- ③**VPP**※1 としての価値や **DR**※2 機能を電気事業者に提供
- ④遠隔監視・制御可能な分散型電源や可制御負荷を**再エネ主力化の実現**に活用する

※1 バーチャルパワープラント (Virtual Power Plant) の略で、多数の小規模な分散型電源等を集約・監視・制御することで、仮想的に一つの発電所のように機能させること

※2 デマンドレスポンス (Demand Response) の略で、電気事業者の要請に応じてお客さま側の設備の電力消費パターンを変化させること